

1. 新世言「生きる知恵を磨こう」 丸山敏秋 倫理研究所理事長 (P10~13)

渡部昇一名誉教授(保守論客の重鎮・H29年4月17日ご逝去)は、**人間の知力には二種類ある**と言う。**インテリジェンス**(教えることができ、点数がつけられる)と、**インテレクト**(知識とは別次元で経験によって磨かれる知恵)です。インテレクトは、油断のない張り詰めた心で最善を尽くそうとする、優しさや物事を的確に判断する目が、「生きる知恵」として養われたものです。この物事の大局を直観的に把握してしまう知恵は、名人芸に似ていて合理的なカリキュラムなどない。祖父母と同居しない共働きの核家族が大半となった日本では、インテレクトの知がかすんでしまうことを、渡部昇一氏と共に憂慮しています。「生きる知恵」を磨く機会を増やすためには、程よい緊張を絶やさず、苦労や面倒を厭わない精神の強さを、親自身が意識して鍛えて行くことが肝要です。

2. 特集「ルーツを辿る」自分の生命は両親、祖父母と、20代遡ると百万人以上の直系のご先祖様が!(P14~29)

①自分のルーツを調べてみませんか。家系図作成の動機で一番多いのは先祖の供養です。その調査で本家や分家、菩提寺を訪ねるので時間が掛りますが、先祖と自分を繋ぐ事で、その家の発展にも繋がります。

②レポート 創業四百余年(大分県竹田市・藤野屋商店) 創業三百七十年(山形市・布施弥七京染店)

③五百五十年前からの家系図 京都のお盆は、一年の中で最も大切で最大の行事です。ご先祖様が帰ってこられるので、家族全員が集まり精一杯おもてなしします。子供達は家に帰ったらまずお仏壇に座ります。手を合わせることで、自分の心と神様仏様に繋がることができます。生命の本に繋がる大切さを伝えて行きたいです。

3. 明日へのエール「自分を客観的にみて、明るく、気持ちを切り替えよう」藤崎正剛研修部長 (P30~33)

幸せな家庭を築く、夫婦愛和の生活を送る、自己成長、事業繁栄のために純粋倫理を学ぶと言われるが、その為にはどうなくてはならないでしょうか?「明朗、愛和、喜働、**すなわち純情(スナオ)根心を持ち続ける**」ことです。**スナオな心とは(本来持って生まれた心・自然な心・清浄無垢な心)**ですが、重要なことは、この心を「持ち続ける」という点です。これは容易なことではない。そこで完璧を求めず、不自然な心に気づいたら素早く、明るく前向きな方向に転じることが大切です。そして、夫婦と兄弟間の事例は、とても分かり易く感動しました。

4. 実践の軌跡 1「36年ぶりの父との再会」 相場大幸さん(60歳・静岡県磐田市) (P38~45)

42年前、私が18歳の時、父は酒やギャンブルに溺れ、会社は倒産、両親は離婚し姿を晦ました。それ以来父を恨みました。今から10年前に家庭倫理の会に入会し、当時大きな悩みはなかったが2泊3日のセミナーに参加して、「恩の遡源」という親に思いを寄せる講座に参加し、思い浮かんだのは父の顔でした。それから半年後、中野区役所から父が末期癌で余命半年、認知症で入院していると連絡がありました。面会して「お父さん」と声をかけると「お兄ちゃんかい?苦労かけたね。申し訳ありません」と言ったのです。その瞬間、酷いマイナスな気持ちが、スーッと消えました。さらに、母と弟の名前も呼び、医師は信じられないと。愛憎を越えて家族と再会、父親にとってはこれほど嬉しいことはなかったのでしょうか、3年間親孝行をすることができました。

5. 実践の軌跡 2「夫婦愛和、家庭も会社も円満に」出崎三恵さん(55歳・大阪市) (P46~53)

三恵さんは5人兄弟の4番目に生まれ、5歳の時に父親が大怪我をして働けなくなり、一家は絵に書いたような貧乏生活。小学校ではいじめられたので、見栄を張り強がって生き、運命論者で責め心が強くなりました。倫理を学ぶことで、動かせない宿命を受け入れず恨み続ける心が、打ち湿った環境を作ってきたことを気づき改められました。夫や皆さんに優しく寄り添う実践を通して、念願の自社ビルも購入することができました。

6. わくわく子育て親育ち「満天の星、鳥や虫の声・・・自然と触れ合い嬉しく」 (P55.56)

雄大な自然を味わった経験は、子供の心に理屈を超えた《何か》を刻み込み、精神的財産として蓄えられます。自然への畏敬の念を培い、そして自分の中にも大いなる《いのち》が宿ることを知り、日々輝いて生きてほしい。

7. 和食のある食卓 「精進料理と油について」精進料理研究家 藤井まりさん (P99)

昨今は日本の伝統的な食事からかけ離れてしまい、新しい食べ物や食べ方に起因する病気が増えています。食用油の「**米油**」は、熱しても酸化しにくく繰り返し使え、VEなど抗酸化作用のある天然栄養が豊富です。